



ピコウオウジョ

# 媚香王女2

淫臭ダダ漏れプリンセス

DOJIN  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

# 姫香玉女2

ピコウオウツヨ

Presented by Garyuh-Chitai  
2022 summer

淫臭ダダ漏れプリンセス



DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

# 媚香王女2

淫臭ダダ漏れプリンセス



P04

前回のあらすじ・登場人物紹介

P06

媚香王女2

## 【前回までのあらすじ】

ファンデル王国の第二王女リコは、森で露出オナニーしているところを悪の魔導士に拉致され、魔術によって常に淫臭を放つ変態フタナリ肉便器に変えられてしまう。

騎士団により救出されたものの、魔導士の肉体改造術を学んだリコは城に帰還したあと周囲の美女たちを次々と淫臭で発情させ、さまざまなチンポ改造を施して快樂メス奴隷に墮としてしまう。

チンポ快樂に墮ちた者はさらに別の者を墮とし、いつしかチンポ女になることを自ら望む者が激増。いまや王国のいたるところで中出し交尾が繰り広げられ、人々の全身から絶えず濃厚な淫臭が溢れ出していた——が、政治も経済も外交もまったく問題無く、むしろ国民の生活はすごく充実していたためリコたちは毎日濃厚なチンポセックスを楽しんでいるのだった。

04

## 第一王女 ロゼ・ファンデル

今作の主人公。リコ姫の義姉で次期王妃となる予定。文学を愛する大人しく真面目な性格。他者には優しく自分には非常に厳しい。

義理の妹であるリコのことを溺愛しており、彼女が拉致されて変態チンポ女になる以前から、ずっと妹姫の妄想スケベ話の聞き役をつとめていた。

その影響で性の知識は豊富で市井のエロ小説に精通しているだけでなく、リコのためにひっそりと自らも変態エロ小説を執筆している。

真面目過ぎて思いつめる性格を心配したリコから「もっとだらしく生きてほしい」と巨大でだらしく垂れ下がったキンタマを与えられ、現在ではほぼ毎日愛しい妹姫の肉穴にオス臭い精液を排泄してイキ狂っている。

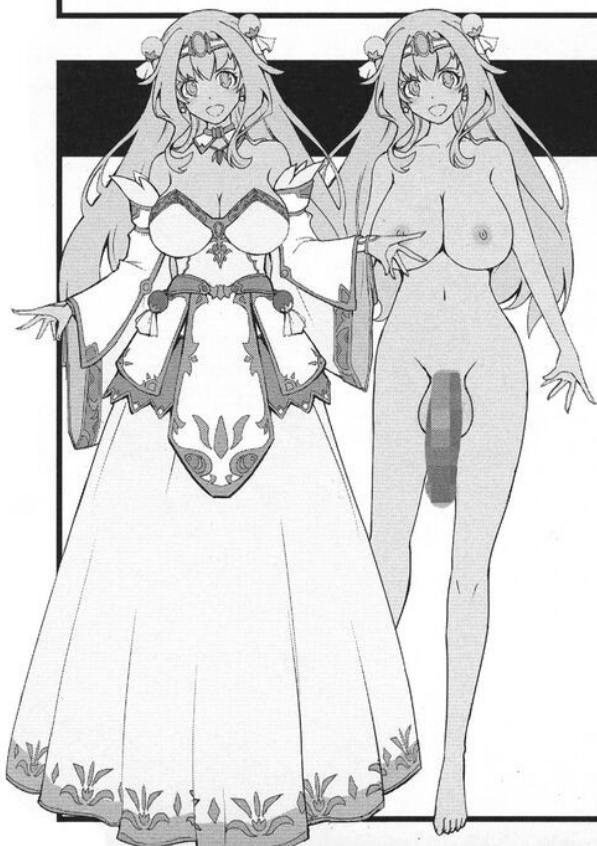


## 第二王女 リコ・ファンデル

もともと人一倍変態性癖をもっていたが、悪の魔導士に拉致され淫臭に発情しながら処女喪失。魔物に輪姦調教、そしてフタナリ爆乳改造され、魔族チンポとの結婚を懇願するまで快樂墮ちした。

魔術使いの才能もあるため、討伐された魔導士の秘術を使って親しい騎士団長、侍女、聖職者、呪術師たちを淫臭で籠絡。自らのチンポで肉便器調教し、それぞれの性癖にあわせたチンポ改造術や召喚した触手による中出し調教等により、彼女たちがひそかに抱いていた変態マゾブタ性欲を解放した。

また、幼少期より慕っている義理の姉・第一王女ロゼの悩む姿に心を痛め、彼女を淫臭キンタマ痴女へと改造。義姉がひそかに抱いていた凌辱願望を満たし、姉妹を超えた信頼関係を築いている。





## 騎士団長 アリッサ・グレイヴ

リコの幼馴染で彼女の警護担当。拉致されたリコを救出した際に淫臭に侵され変態痴女剣士となった。もともとリコを愛していたことに加え、強い凌辱願望持ちだったため、自らリコの肉便器奴隷として奉仕することを誓う。

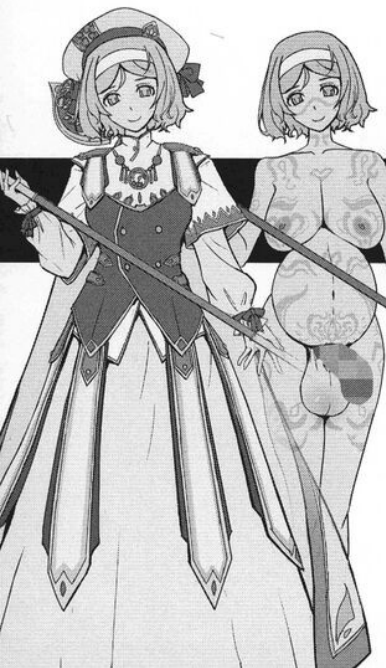
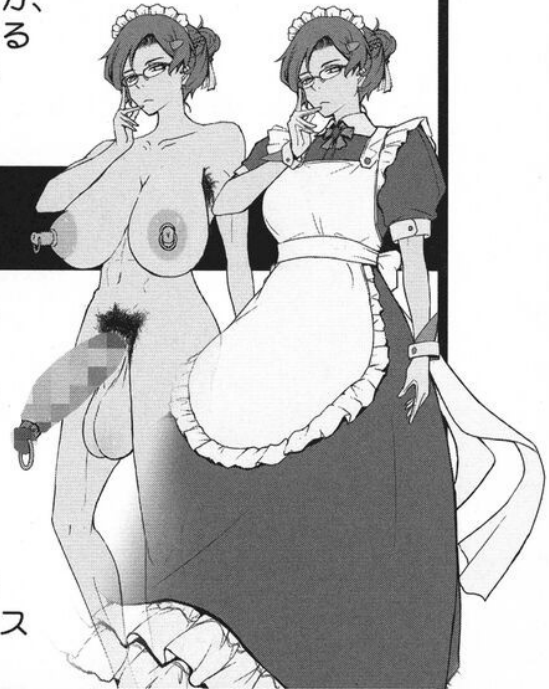
超長サイズのチンポ騎士に改造された後、騎士団の仲間とともに淫臭中出しセックスに明け暮れているが、女海賊をマゾブタ墮ちさせて仲間にするなど、治安維持の仕事でも素晴らしい成果をあげている。

05

## 侍女 ダリア・ヘルガード

元・格闘家で傭兵。王国からの依頼で巨大オークの棲むダンジョンに潜入。慢心から敗北し、オークの肉便器として調教される。その一方でオークは彼女のケガを癒し、回復すると正々堂々と再戦しダリアを叩きのめす。それを繰り返すうちに彼女はオークの強さに心酔し、奴隷妻宣言して彼を『夫』と呼ぶようになった。

その後、夫が捕獲されると、侍女に転身。地下牢でひそかに逢瀬を繰り返す。それを知ったりコの秘術によって巨大包茎痴女となり、夫の遺志どおり、今はチンカスメイド長としてリコに仕えている。



## 聖女 シーラ・コロソ

教会につとめる魔術師。治療や災害抑制のほか民衆の相談や懺悔を聞く窓口にもなっている。しかし民衆の支えとなるべき教会の内部が金と性欲で腐敗している現状に心を痛めていた。

シーラ自身も貞操帯の反動で常時セックス願望に苛まれていたが、リコにより禁欲を解かれた彼女は全身を淫紋で彩り教会長に就任。教会を身分や種族などの格差を排した民衆全員のためのチンポ娼館として再建し、悩める者を救済している。

## 賢者 ネメス・ジエル

中立地帯の森にすむ100歳越えの呪術使い。医术・占い・解呪のほか、国家間の交渉の仲介も引き受ける信頼の厚い賢者。

かつてエルフの里で恋をした人間によって変態露出セックス調教を受けチンポ快樂墮ちした過去がある。リコからフタナリ化の秘術について相談を受ける際に淫臭により痴女墮ち。長年封じていた変態性癖をたっぷり解放させるために特大ペニスとキンタマを与えられた。その後、衰退していた故郷に戻り、肉便器エルフの村として改革し繁栄させている。





聞いてください  
お義姉さまっつ!!

タリア  
先生がひどいん  
ですよっつ!



.....?

どうしたの?  
ずいぶん  
怒ってるように  
見えるけど



ふふ さてはおチンポを  
入れてもらえなかったの  
かしら?  
今日こそは、って  
楽しみにしてたものねっ

そーなんですよ!  
もう三日もお預けなんて  
信じられません!

むき

げげ



いいえ！  
理由には納得  
しています！

ぽん  
ぽん



じゃあ今回も  
記録するから  
もう少し詳しく  
聞かせてくれる？

チンカスチンポ  
セックスをして  
もらえなかった理由に  
納得してないのね？



むわ..

むわ..

たしかに先っほを縛って  
3日以上溜め込んだ  
濃厚チンカスチンポで  
マンコへちやくちやくに  
犯してもらいたかった  
ですけど



新人メイドさんの  
歓迎式で

とっておきの淫臭  
チンポを舐めさせて  
あげたらしくて

にちゅ..

チンポ♡  
チンカス♡



でも...いくら  
激励のためとはいえ  
あんな...あんな...

では 包皮に誓いの  
口づけを—

お姫様のため  
チンポのため...ああ...  
死ぬ気で頑張りますっ！

は...はいっ タリア様♡

今後、誠心誠意  
仕事に励み  
困ったことがあれば  
何でも相談しなさい

そして昇級すれば褒美  
としてこのエロチンカスを  
好きなだけ舐めさせて  
あげよう

「ロロロンチンポ包皮を顔にかぶせて淫臭チンカス舐め放題  
あんな羨ましいこと  
してあげるなんて！」



うむ 新人メスブタ  
らしい良い返事だ  
姫様のチンポに尽くす  
際も その心意気を  
忘れないように

んほっ♡ おええっ!  
こぶうええっ♡  
わ…わがり  
まちだあっ♡

ほら 熟成チンカス  
精液 全部顔面で受け  
止めなさい

うぶえっ! おえっ♡  
あ ありがどう  
ぐおちやいましゅっ♡

ビクッ!  
ビクッ!

ビクッ!  
ビクッ!

あんなの私にも  
してくれたこと  
ないのにいっっ!  
うえ〜ん





驚いたわ  
そんな愛情の  
形があるなんて

さすが『先生』と  
呼ばれる  
ダリアさん

ちょうど新作のエロ  
ブタ調教小説を考えて  
いたところだから

そのシーンも取り入れ  
させてもらうわね



でも そのために  
来てくれたわけでは  
ないでしょう？

どうして今日は  
私のところへ？

実は先生に  
文句言ったら

『ロゼさまのマンコに  
クソ穴に数日分の触手  
精液が溜まっております』

私のチンカスなんかより  
何倍もエロ臭いどスケベ  
チンポ汁のほつを是非  
ご賞味ください』

——って  
言われちゃって…

お義姉さま  
本当なんですか？



そうだったの  
ダリアさんは  
何でもお見通しね

そうよ 彼女の  
言う通り



はあ...はあ...リコのくれた触手チンポ♡  
ずっと射精してくれて...  
何度イッたか分からないくらい♡

おかげで私の肉穴はすっかり精液便所になつて

毎日 淫臭精液排泄でイッてしまつ変態王女になることができた





あむっ♡  
んぶ…っ!!

おねえ…さまっ♡  
んちゆるうっ♡



はあ…はああ♡  
リコの精液便所キスで  
イク…イクうっ!  
あああ…受け止めて…  
飲んで…飲んでえっ♡

んんん♡  
イクッ!

んんん♡  
イクッ!

んんん♡  
イクッ!

おふっ♡  
イクッ!



おほおっ!  
マンコから…逆流  
射精するうっ♡



んんん♡  
イクッ!

んんん♡  
イクッ!

オポッ♡  
イクッ!



あつダメよ  
リコっ!  
チンポせーえき…  
キンタマ汁  
もったいないっ♡

んほっ♡ おふっ  
イク…おげええっ♡



んぐっ！  
んぶうっ！  
んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！



んぐっ！  
おげっ！  
おげっ！  
おげっ！  
リユ...おおほお

んぢゆるっ！  
んぶうううっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！



んおおっ！  
おっ！  
んぢゆるうっ！

イク...イクううっ！  
触手せーえきひり  
出しながら  
妹の顔面マンコに  
射精するううっ！

おっ！  
うぶうえっ！  
おごえええっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

おげっ！

んぐっ！  
んぶうっ！

どスケベキンタマ  
せーえき全部  
出るうううっ！





本当に可愛い子

そんな笑顔見たら  
いくらでも射精  
できるし

悦んで貴女のチンポ  
肉便器になつてあげ  
たくなっちゃう

ㄱㄱ♡

次は貴女がマンコ穴に  
中出ししてくれる？

それともこのチンポ  
袋の精液を貴女の  
子宮にぶちまける？

こんなにも近くに  
愛しい人がいるなんて  
私は世界一の幸せ者ね♡

むわ...

どちらでもいいわ  
私はあなたのチンポに  
救われた時から

オスとメス両方の  
性欲のためにこの身を  
捧げると決めたのだから♡

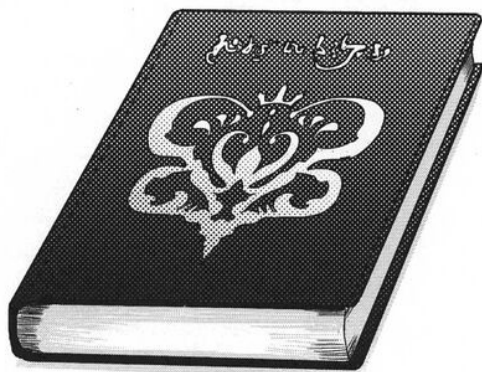
そして その愛情と  
劣情を全部書き綴って

世界中の人々に  
読んでもらうの♡

いつか私の気持ち達が  
『あの人』にも  
届くように—

情事を小説に  
したため出版  
すること

それはただの娯楽  
ではなく「私の  
なすべき「務め」



拉致されたリコが帰還  
してからの淫靡な日常を  
綴った物語は

いまやわが国だけでなく  
近隣諸国においても  
爆発的に売れている

当然 最初は戯れに  
書いたものだった

しかしリコの勧めで  
覆面作家として極秘の  
ルートで出版

その収入は密かに  
国庫に納められ

国の財政を潤して  
いるといっても  
過言ではない

もともと幼少時より  
文学を愛し 小説家に  
憧れたこともあったので

形は変わっても  
こうした成果は  
喜ばしいこと

今でこそ 私の書らしの  
中心となっている  
変態子ンポ痴女小説の  
執筆活動だが

きっかけは  
財政や好奇心のため  
ではなく

とても悲しい事件

王妃である実母の  
『駆け落ち』という  
不祥事だった

リコがさらわれ  
チンポ姫になる  
約一年前のこと

ある夜 一人で城内の  
庭を歩いていた母は

庭師として雇っていた  
オークに強姦された

母が私を生んで以降  
王は第二王妃であった  
リコの母や妾に夢中で

女として見てもらえず  
チンポに飢えていた母は  
その快楽に一瞬で堕ちた

あゝ  
らめええええ  
ええっ!

あッ  
おッ

いやああつ!  
や...やめてっ!  
ダメ...やめなさ...  
ああああつ!

グモッ!

グモッ!

おほッ

ああお...お...  
チンポお...おげえ...  
んぼお...♥

イクラ

おほッ  
おほッ

おいしい...♥  
ああ臭いチンポ  
おほお...んぢゆ...  
んぢゆるう...♥

んぢゆ...♥

庭のど真ん中で  
変態露出マンコ  
犯されるの好きいつ♥

朝までずつとこの  
奴隷便所穴で性欲処理  
してええっ♥♥♥

あああ...どう...?  
毎日毎日犯されて  
マンコもケツ穴も  
すっかりあなたの  
でかチンポの味  
覚えちゃったのっ♥

おほッ  
おほッ

ドプッ!

おほッ!

ドプッ!

チンポ♡  
好き♡

結婚してっ♡  
王妃なんて辞めて  
チンポ便所になるっ♡

夫のちっさいチンポ  
なんてどうでも  
いいのっ!

おへっ♡  
チンポ♡

あなたのおチンポにつ♡  
ぶつとくてオス臭い

オークのおチンポ様に  
一生を捧げますううっ♡

ゴボツ

ドグッ!

ゴグッ!

好きっ♡ すきいっ♡  
愛してるっ♡

んほおおっ!  
キンタマ汁中出しっ♡

し...子宮イクッ♡  
孕ませてっ!  
赤ちゃん産ませてええっ♡

ビュルルッ!

ドグッ!

その後 母は  
オークとともに失踪

残された手紙には  
王妃としての  
わずかな謝罪の言葉と

オークのチンポによる  
メス堕ちがいかに幸福  
なのが延々と綴られ  
ていた

不祥事はすぐに隠蔽  
されたため政治的に  
混乱はなく

国民の間で噂になる  
事もなかったのは  
不幸中の幸いだっ



おねーさまー！



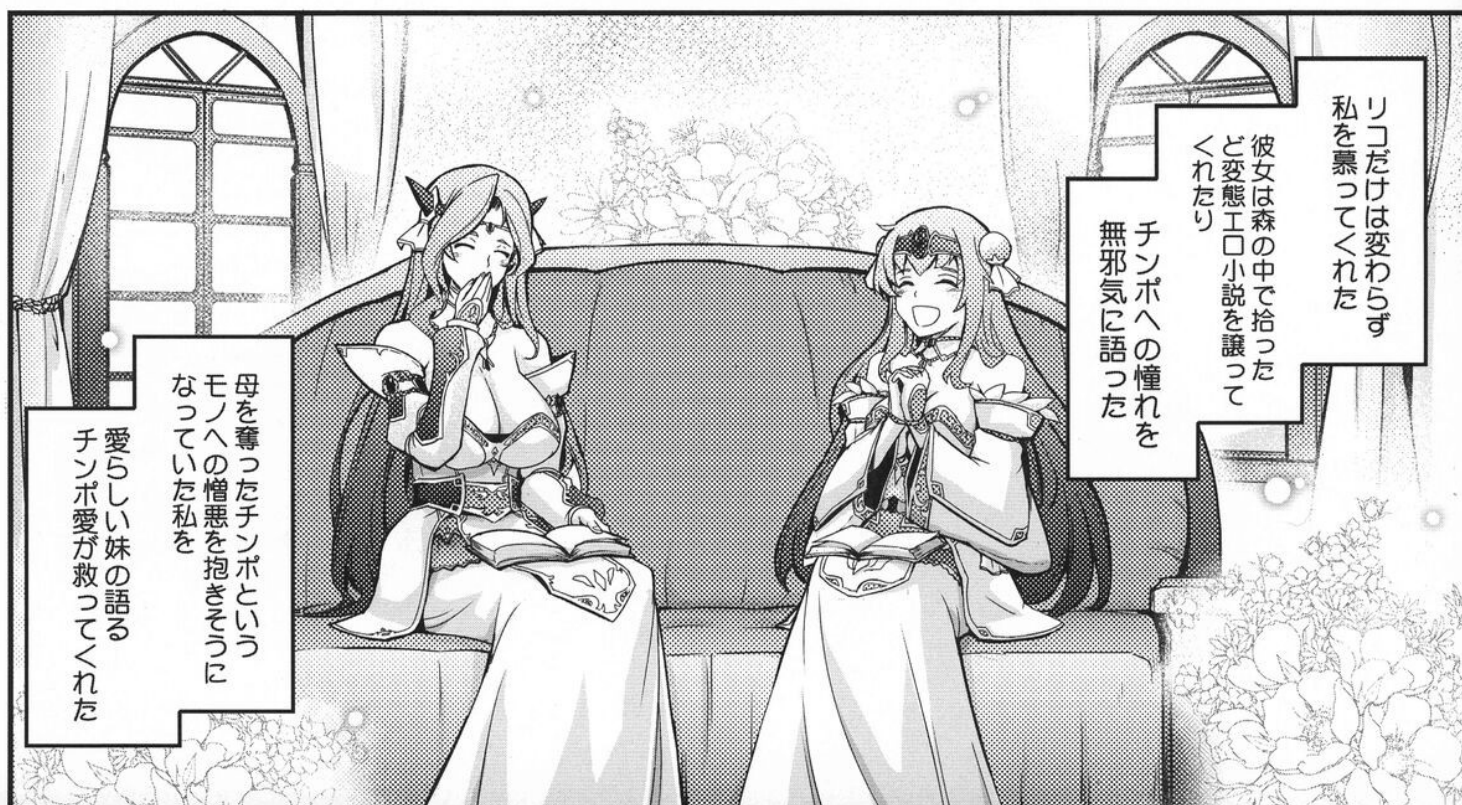
捨てられた私には責任がないとはいえ、肩身が狭かった。周囲の人々も事情が特殊ゆえに同情の言葉すら見つからない。

腫れ物に触るような空気に満ちた鬱屈とした日々。だけどそんな闇を払ってくれたのが



あとでお部屋に行ってもいいですかっ♡

また素敵な本を見つけたの！



リコだけは変わらず私を慕ってくれた。彼女は森の中で拾ったど変態エロ小説を譲ってくれた。チンポへの憧れを無邪気に語った。

母を奪ったチンポというモノへの憎悪を抱ききそうになつていた私を愛らしい妹の語るチンポ愛が救ってくれた。

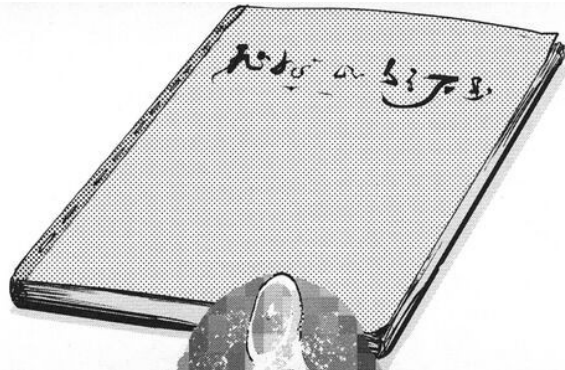
それがきつかけで  
私はリコの憧れを  
文章にしたため彼女に  
プレゼントした

当時はまだ二人とも  
処女で、チンポなど  
見たこともない

にわか知識の妄想  
小説に過ぎない  
稚拙なものだったが

それを読んだ妹は  
心から喜んで

毎日のように  
オナニー報告を  
してくれた



いつしか私は妄想  
変態小説の執筆に  
夢中になっていた

資料を集め  
市井の官能小説を  
読み漁り

知識が増えれば  
増えるほど好奇心は  
増していった

母や義妹をここまで  
虜にするオスの  
シンボルとは――

そこにはもはや  
憎悪など  
欠片もなかった

当然 彼女だけでは  
なく 私自身も毎日  
自慰に溺れ

ついには母のように  
強姦メス堕ち願望すら  
抱くようになっていた

あああ…ダメえ…  
肉便器に墮とさないで…

処女マンコもウンコの  
穴も精液便所に  
されちゃう…っ

いや…ああああ…  
ダメえ…っ！

私は…お母様とは違うのっ  
あんな淫乱メスマンコじゃ  
ないのおっ♥

おほっ♥

あああ…チンポ…  
チンポなんて…す…  
好きになんか…

んああ…う ウソです  
おチンポ好き…っ♥  
犯して犯して犯してえ  
ええっ♥♥♥

ガク  
ガク

ぐっぐっ♥  
ぐっぐっ♥

ぐっぐっ♥  
ぐっぐっ♥

ぐっぐっ♥  
ぐっぐっ♥

そんな日々の中  
突然起きた  
『あの』事件

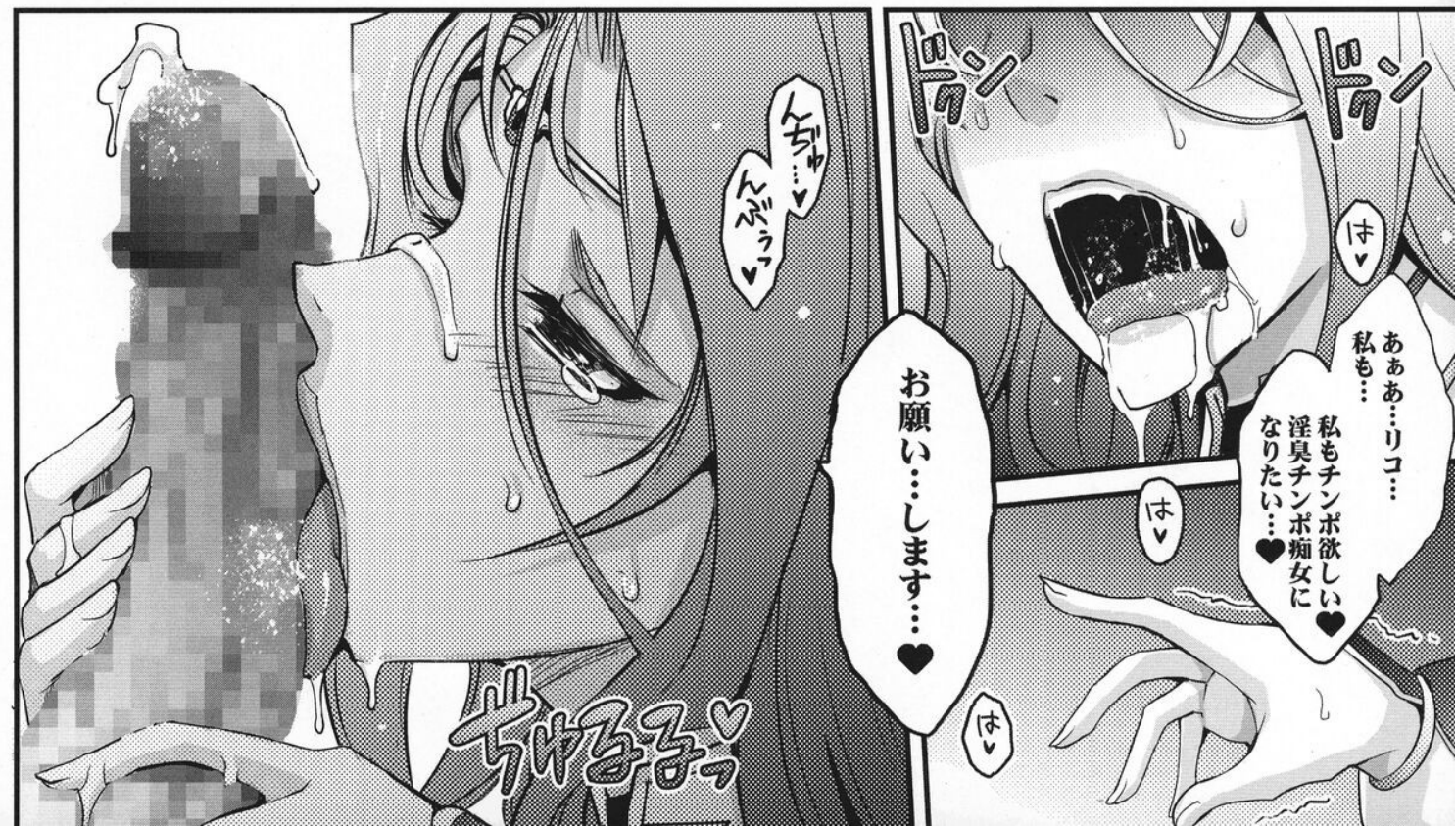
救出され帰還した  
リコの股間には憧れの  
チンポが

ただいま帰りました  
お義姉さま♥

卑猥で猛々しく  
香しく美しい  
肉欲の象徴

ああ——これだ

これこそが妄想の中で  
私を犯していた理想の  
チンポそのもの



お願い…します…♥

あああ…リコ…  
私も…  
私もチンポ欲しい♥  
淫臭チンポ痴女に  
なりたい…♥

リコはチンポ女になっても優しく

そして誰よりも私を理解していた

ああ...

チンポ  
チンポ

生真面目すぎて自分を追い詰めることがある私に

もう少し楽に生きていい—  
そんな想いをのせて

はあ...なんてスケベで可愛いのかしら...  
ありがとう  
リコ...

誰よりも だらしなく 垂れさがったチンポ袋をくれたのだった

たぶん

たぶん

んふ...♡おねーさまの精子袋 どんどん臭くなってますよ

ニオイだけで孕んじゃいそうです♡

城内にエロキンタマのニオイ一緒にばらまきましよう？

ちゅるる

ちゅるる

んああつ♡  
くひっ! んひっ♡  
きもちイイいっ♡

あああつ♡臭いチンポのニオイいいい...みんなに嗅いでもらうの♡

リコと一緒にチンポ丸出して歩き回りたいいっ♡♡♡



イクっ♡イクううっ♡  
チンポ射精いいっ!  
リコの顔ズリ…  
キンタマにキくっ♡

は♡  
は♡

にちゅ  
にちゅ

ドッポッ♡

んほおっ! 女なのに  
オスイキするう♡  
あおおっ!

これ好きっ♡  
プリプリ射精するの  
大好きいいっ♡♡♡



まだこれからですよ  
お義姉さま♡  
最高の処女喪失を  
体験させて  
差し上げますね♪

んあっ!?!?  
ひ…あああっ!

ち…チンポ…♡  
チンポくる…  
ハメられるうっ♡

んニオおんツ  
おんツ

マンコもケツ穴も  
口の中もチンポも  
全部同時に処女ハメで  
イカせて差し上げ  
ますね♪

おぎゅっ♡ へびえっ♡  
んっほおおっ♡♡♡

ゴッ♡  
ゴッ♡

んお♡  
おやっ♡

ガク  
ガク

ゴッ♡!

ゴッ♡!

ドッ♡!

ドッ♡!

ビッ♡

ビッ♡

これ…これが…  
これが生ハメ  
チンポおお…っ♡

ここんな気持ち  
いいの…逆らえないっ♡  
無理むりムリいつ！  
絶対メス堕ちする  
ううっ♡♡♡

おねーさまっ！  
子宮の中まで  
キンタマ臭くして  
あげますっ！

んっヒいいいっ♡  
熱いいっ！マンコ  
熱いいいっ♡

い…イグ…っ♡  
いつぐうううっ♡

オホっ♡  
んおっ♡



うふ♥ お姉さま  
チンポの魅力は  
ハメられるだけじゃ  
ありませんよ?

まんこ♥  
まんこ♥  
はあ...はあ...♥  
ああ...リコ...  
リコのエロ  
マンコお...♥

そうですね 今は  
お姉さまだけの  
チンポ便器穴

そのだらしない  
デカキントマの中で  
滾ってる精液を  
お好きなだけ  
排泄してください♥

はあ♥

トロ...  
トロ...

あああ...入って...  
入ってる...私の  
不潔なチンポ...♥  
チンカスまみれの  
チンポが...愛する  
義妹のマンコに...♥

ぐちゃ!  
ぐちゃ!

ズッ!

にちゅ

お...犯してるっ♥  
私...リコの  
マンコ犯してるっ♥

おあっ あああっ♥  
これ...気持ちいい  
いいっ!

あ...ああ...♥  
んああああ...♥  
んっひいいいっ!

ウウッ!

ぐぐぐ...っ





そして  
現在――

みなさま  
ごきげんよう♡

いつもお勤め  
ご苦労さまです

たぽん♡  
たぽん♡

もわ...  
もわ...

私はファンタメル  
王国第一メス便器  
王女であり

人気変態小説家と  
して充実した日々を  
送っている

ありがとう  
ごさいます

ロゼ様のエロ  
キンタマも  
お美しいです♡

あら ありがとう  
リコにもらった大切な  
ものだから

これを褒められると  
心から嬉しいわ

貴女たちも気が  
向いたら遠慮なく

私を性欲処理用の  
便所チンポとして  
使ってね♡

あの日 強姦チンポに  
即堕ちした母の快楽

無防備な母のマンコを  
犯したオークの性欲

そのどちらも理解できた  
私から『捨てられた娘』  
という引け目がなくなった  
おかげで

城内の人たちとの間に  
あった重苦しい空気も  
払しょくされた

さらに心優しいリコが  
私の小説執筆の後押しを  
するために

紹介してくれた  
とっておきの贈り物

それはチンポ快楽に  
堕ちた 素晴らしき  
仲間たち

アレッサには捕虜となつた時の敗北奴隷宣言の仕方を

た助けてくださいっ♡  
殺さないでっ♡

何でもしますっ♡  
奴隷になりますっ♡  
娼婦にもなりますっ♡

奴隷？ 娼婦？  
甘いですね

敗北した王家は人を捨てないと殺されるんです

タリアには顔面チンカス包皮へのロマンコ奉仕を

ごルえっ♡  
ごぶえええっ♡

お…こお…  
げええエっ♡

はしたないですよ  
ロゼさま

今度チンポ包皮の中にゲロしたら

王女様のマソフタキントマを気絶するまで蹴らせて頂きますね

ご…ごべんなぎ…  
げぼおおっ♡

おえっ♡  
おぐえええっ♡

ロゼ様 その心意気忘れてはいけませんよ？

ああ…穴に…便所穴になります…♡  
私はマソチンポ付きの使い捨て淫具です♡

シーラさまの  
淫紋売春聖女隊で  
密かに公衆便女に  
なったり

し 新人娼婦の  
ロゼと申しますっ♡

淫紋ダメチンポ  
見て…見てえっ♡

知らないチンポに  
ぶっかけられるの  
素晴らしい  
背徳感でしょう？

は…はいっ♡  
う 嬉しいいっ♡  
これから常連様に  
使っていただけよう  
ご奉仕に励みますうっ♡

ネメスさまには  
人外チンポによる  
苗床射精体験を  
させていただいた

このまま5日間  
ぶっ続けですっ♡  
マンコ穴になって  
いただきます

養分の摂取・消化・  
排泄も全部マゾ快楽に  
なりますのでご安心を

んぼっ♡ おぐっ♡  
んぼおおっ♡♡♡

ぼっ♡ぶっ♡  
ごぼぼおおっ♡

そしてとうとう民衆の  
前に公衆便女として  
全てをさらけ出した

残念ながらまだ顔を  
公開することは  
出来なかったけれど

リコと一緒に無料性欲  
処理のハメ穴になって  
脱糞絶頂まで見られて  
しまった

あああああつ♡  
見て…精液うんこおつ♡

脱糞しながら  
チンポ射精ええつ♡

こっ こんな  
きもいいの…し…  
信じられないいっ♡

んほおおっ！  
わわたし…  
ま 毎日…こっで  
みなさんの便器に  
なりますっ♡

せーえき臭い  
メスウンコひり  
出しますうっ♡♡♡

ランニ  
見てえっ♡

イク…♡  
イクううっ♡

おほっ♡

んほ♡

私はこれらの経験を  
余すことなく書き連ね  
世に送り出した

そうしているうちに  
次第に湧いてきた  
想い

『私の作品は 母のもとに  
届いているのだろうか』

そして もし届いたとして  
母はこの主人公を自分の  
娘だと気付いてくれるの  
だろうか



探しますか？



え……っ

その葛藤——  
私には「会いたい」と聞こえました



お姉さまが本を書く理由——  
最初は私のため  
次はお姉さま自身のため

そして今は  
お母様へ自分の幸福を届けるため

赤裸々につづった今の自分の姿を見せたいという願望を抱くことは  
王女であろうとメスアタであろうと関係ない自然なことだと思えます



すべてお見通し  
なんと聡明な妹姐  
だろう——

確かに私は  
躊躇してきた

その理由は変態官能  
小説家の正体が私で  
あると

母や世間知ら  
れることではない



私だけこんなに  
幸福でありながら  
母が不幸な人生を送って  
いるとしたら

チンポ以外の全てを  
捨てたあの人はどれほど  
後悔するだろう

そのことを  
恐れて……

今までは  
そつやつて目を  
背けてきた

でも 今の私の  
本心は——？



今の私は母がチンポに  
服従した理由を全身で  
理解した

だからリコの言う通り  
ちゃんと会って伝える  
べき——  
小説ではなく  
生の言葉で

そして堂々とチンポ  
快樂に堕ちた私の姿を  
見てもらいたい

トロ… トロ…

むね<sup>000</sup>

むね<sup>000</sup>

ありがとうございます  
私 決めたわ

今こそ私は  
この姿でお母様に  
会いに行く

お母様に伝えないと  
いけない気がする

私はあなたを  
憎んでいない

自分を嫌っても  
いない……って

そして皆に愛され  
皆を愛し

次期王妃の座を  
立派に継いでみせます  
——と。

その後 ネメス様や  
シーラ様の協力を得て  
母の捜索が行われると

驚くほど多くの  
目撃情報が集まり

すぐに彼女と夫の  
オークは発見された

は♡

は♡

は♡

ふるん♡

ふるん♡

ふるん♡

母は国じゅうを巡る旅娼婦の一座を率いていた

団員は夫であるオークが強姦チンポでメス堕ちさせた女たち

そして国境沿いの村で私たちはようやく彼女たちと対面できたのだ

一座の中でも母の生ハメシヨの人気はすさまじく

私は声をかけることも出来ず その美しい姿に心奪われていた



ハッパ♡  
クソ穴♡  
イグッ♡

おおおっ♡ ああっ!  
んあああ♡

お客様ああっ!  
ケツ穴ハメ見て...っ  
もっど見てええっ♡

グリョ♡  
ブリョ♡

ドホ♡!  
ドホ♡!

ビクッ  
ビクッ

夫のデカチンポでクソ汁垂れ流しチンポ穴にしてみらったのおっ♡

プリプリって...汚い音くっさいニオイ...  
あああ...発情するうっ♡

赤ちゃんできてるのに...  
ママになってるのにつ!  
私 露出チンポ奴隷を辞められないんですうっ♡



はああ…見てえ…っ♡  
クソ穴精液ひり出す  
ところ見て…♡

これが私たち夫婦の  
ニオイなの…みんなも  
発情してえ…っ♡♡♡

テントの中に満ちる  
精液とケツまんこの  
淫臭

観客はみんな精液  
脱糞の淫猥さに  
あてられて

気付けばその場で  
自慰をしていた

当然私もキンタマを  
丸出しにして母の  
痴態に欲情し

あああ！ もう…  
私も我慢できない！

見てっ♡見てっ♡  
射精見てえええっ♡

あっ…っ！  
あっ…あっ♡  
イク…イクッ♡

チンポイクううう  
うう…っ♡♡♡

いや もう母だとは  
思っていなかった

立派な一人の変態露出  
メス便器として敬意を  
抱いていた

あつ♥ああつ!  
んああ…つ♥

私の射精に気づいた  
母—いや娼婦は  
笑みを浮かべ

私のチンポに  
顔を近づけた

はあ はあああ…♥  
チンポ…『お客様』の  
エロチンポお…♥

欲情に濁った顔の  
だらしないさは

まるで私の垂れ  
さがるチンポ袋の  
よつだった

『母娘の全話をしたい』  
そんな想いはすっかり  
消え去り

二才いだけで私たちは  
心を交わしていた

んぼっっ♥  
んちゅるっ♥

んこっ♥  
おげえっ♥

おしる淫臭で  
語り合うことしか  
分かり合えなかったの  
かもしれない

ビュッ!

グッ♡  
グッ♡

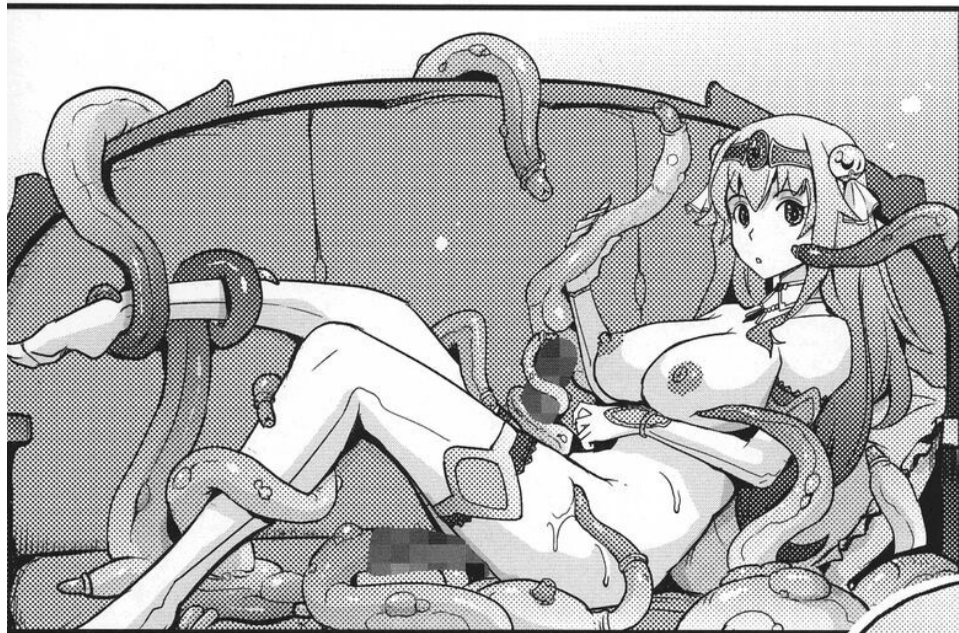
飲んで…っ♥  
飲みなさい  
この便女ブタっ♥

淫売口マンコで  
イクっ♥  
イクうッ♥

こうして私は  
『娘』から一匹の  
『メス』へ成長し

王女から王妃になる  
ための 本当の覚悟を  
受け取った

あーっ♥  
あーっ♥



——自伝  
……ですか？  
お義姉さまの？  
小説ではなく？



ええでも  
小説家をやめる  
わけではなくて

今後は覆面作家  
ではなく実名で  
書きたいと思ったの

そのために、まず  
現在に至る私の半生を  
自伝として公開したい

母に捨てられたことも  
リコに改造されたことも  
すべての実体験を

今まで書いてきた  
小説も事実に基づいた  
作品だけ

あくまで形としては  
『創作物』として世に  
出していたわ

でも将来、王妃として  
国政のかし取りをする  
者として

私という人間が  
どれだけチンポ好きで  
だらしないキンタマ  
淫売メス奴隷なのか

国民に——いえ  
世界中にきつちりと示す  
ことが使命だと思ったの



だけどね  
そうなるもある程度は  
周りの人も実名が  
出てしまうの

特にりこ  
あなたのことは  
誤魔化し様がない  
と思うし

仮に誤魔化せたと  
しても貴女だけは  
絶対に実名で

包み隠さず  
すべての変態生活を  
この手で書きあげたい

私のわがまま  
許してくれる  
かしら？

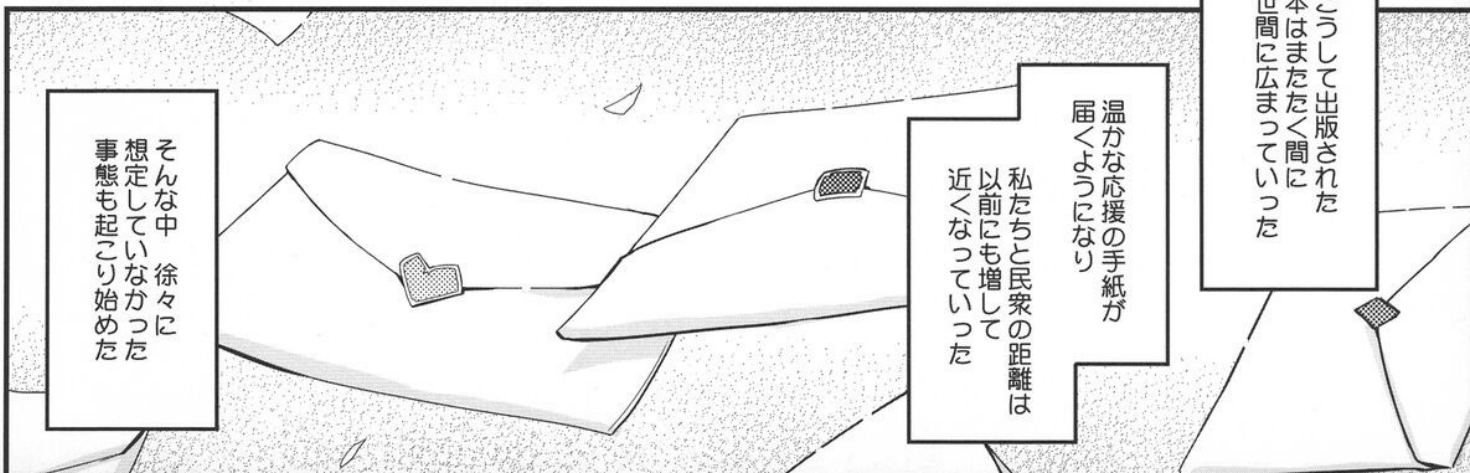


はあ

あああ♡

ようこんでっ♡

それはもう♡



こうして出版された  
本はまたたく間に  
世間に広まっていった

温かな応援の手紙が  
届くようになり  
私たちと民衆の距離は  
以前にも増して  
近くなっていった

そんな中 徐々に  
想定していなかった  
事態も起こり始めた

国を治める王女が  
変態小説家であることを  
歓迎されただけでなく

おねえさまー  
今日もこんなに  
お手紙届いて  
ますよっ！

今回もすごい  
変態チンポネタが  
いっぱいですよ♪

次第に国民の  
ほうから

『自分たちの体験談を  
小説化して欲しい』  
という願望が届き始めた

あらそんなにも

国民の皆さんとの  
赤裸々な関係って  
本当に嬉しいことね♡

でもさすがの私も  
書いている最中に  
キンタマ空っぽに  
なっちゃうわよ？

リコのため 自分のため  
母のため——そんな  
理由で書いていた頃が  
懐かしく思えるほど

愛する民のために執筆する  
チンポ小説家としての  
生活はとても充実している

なんてね——

だけど安心して  
どんなに大変でも  
大丈夫



ロゼ・ファナンドルの  
名に懸けて

必ず すべて  
書きあげてみせるわ♥

愛憎すら超えた  
淫臭への想いを  
物語に込めて――